

Gベース



擁壁

河川・環境

道路

水路

防火水槽

上下水道

張出

地中線

太陽光関連

防災・減災・復旧

工法・その他

製品写真



特長・ポイント

「Gベース」は、品質・工期・安全性・施工性・経済性・メンテナンスなどあらゆる面で現場打ち工法に比べて多くの長所を持った画期的なたわみ性防護柵用基礎ブロックです。

「Gベース」は、車両の衝突荷重を考慮し、金沢大学の指導の下、安定・構造試験を行い、その安全性が確認され、たわみ性防護柵C種～SC種に対応しています。また、歩道用（P種）対応規格もご用意させていただいております。

下部構造物の真上に設置ができます

Gベースは、下部構造の上部に緩衝材を施設し、その上に直接設置が可能のため、従来工法に比べ、余幅の用地を必要としません。

- ①必要用地が小さくなり用地費用が削減できます。
- ②壁面積、盛土量が削減可能です。

また衝突事故が発生した場合であっても中空に設置されたGベースは下部構造物に衝突荷重を与えません。

豊富なバリエーション

- ①側溝を抱きかかえた計画に対応が可能です。
- ②現場打ちと同一高さの規格を保有しています。
- ③遮音壁、標識など特殊部の対応が可能です。

ドライ施工で工期短縮

- ①ボルト連結でラクラク施工できます。
- ②標準製品を使用した曲線施工対応ができます。(R15mまで対応可能です)

幅広い柔軟な対応

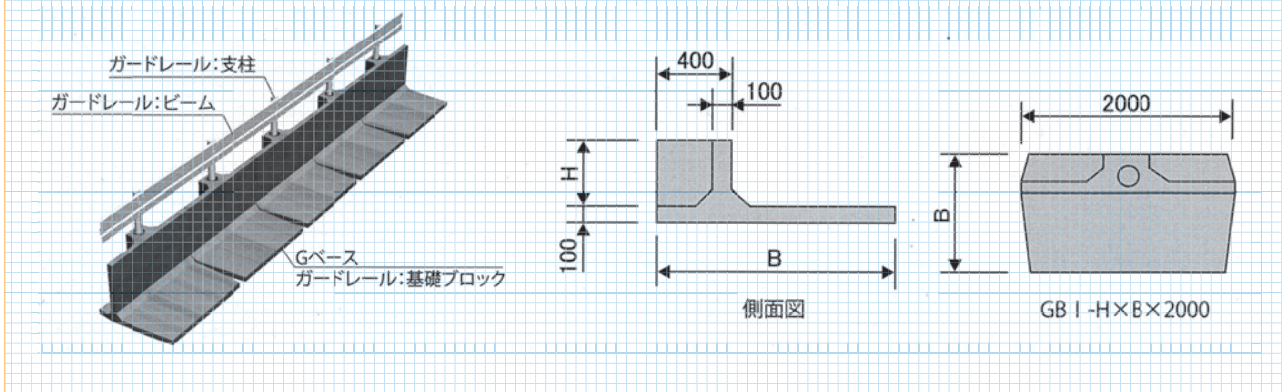
- ①ガードレールをはじめ、ガードパイプ、ガードケーブルにも対応が可能です。
- ②曲線施工R15m対応以外にも、屈曲部などの対応も可能です。
- ③縦断勾配に合わせた設置が可能で、縦断勾配10%まで対応可能です。
- ④防護柵始末端の縁部対応も可能です。
- ⑤Gベースは、その他様々なニーズにお応えできる製品です。

施工写真



製品寸法図

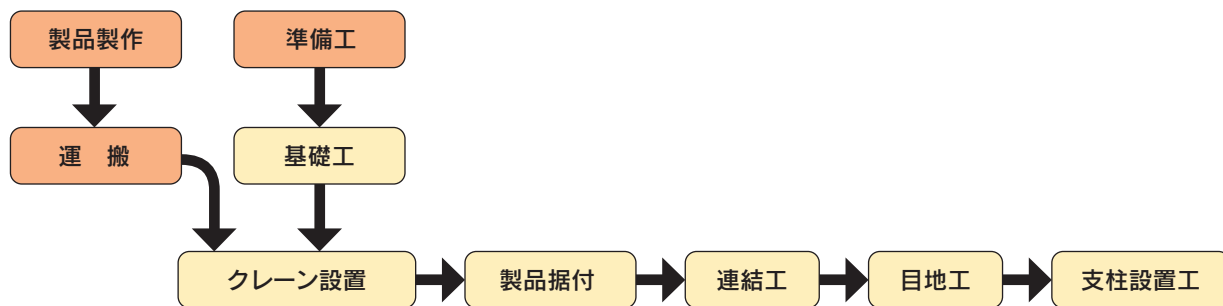
(単位：mm)



製品寸法表

タイプ		H(mm)	防護柵の種別	B(mm)	参考質量(kg)
防護柵基準タイプ	擁壁直上に設置する場合	400	B,C種	1500	1,015
			A種	1800	1,170
			SC種	1900	1,685
		500	B,C種	1500	1,095
			A種	1800	1,260
			SC種	1900	1,875
	擁壁直上に設置しない場合	600	B,C種	1500	1,175
			A種	1800	1,340
		700	SC種	1900	2,070
			B,C種	1500	1,270
擁壁直上に設置しない場合	400	B,C種	1000	795	
	500	B,C種	1100	920	
	600	B,C種	1000	955	

施工手順



標準歩掛

10m当り

	名称	規格	単位	数量	摘要
本体据付工	土木一般世話役		人	0.15	
	ブロック工		人	0.15	
	普通作業員		人	0.45	
	クレーン賃料		日	0.15	
	諸雑費	16%以下	式	1.0	
材料費	プレキャストブロック		個	5.0	L=2mの場合
	諸雑費		式	1.0	

※Gネット工業会歩掛

擁壁

河川・環境

道路

水路

防火水槽

上下水道

張出

地中線

太陽光関連

防災・減災・復旧

工法・その他